

令和 4 年度事業計画 (案)

南区基本計画推進部会

【基本方針】

南区のまちづくりを推進する基幹会議である南区まちづくり推進会議が中心となって、みなみ力（地域力）を原動力として、各種の取組を推進します。

令和4年度の主な取組（●は持続可能なまちづくり支援事業）

1 みなみ力（地域力）が息づくまち

○ 南区民ふれあいまつり

令和4年度については一旦休止し、令和5年度以降の効果的・効率的な事業のあり方を検討する。

● SNSなどによる南区の魅力発信

「南区情報ステーション事業」において、まちづくり活動を行う団体や地域貢献活動を行う企業等のインタビュー記事のほか、特定のテーマについて複数企業が対談を行う記事などをSNSで広く発信する。

○ 文化活動の推進

区民主体の「南区民文化フォーラム」、「南区民文化教室」「南区民文化展」を開催し、区民の文化力の向上を目指す。

また、「親と子の写生会と東寺拝観」を開催する。

● みなみ力で頑張る！区民応援事業

令和4年度については一旦休止し、令和5年度以降の効果的・効率的な支援のあり方を検討する。

2 子ども・若者が育つまち

○ 子育て支援の取組の推進

「子ども問題連絡会」を中心に、子育て支援を推進するとともに、区内の関係機関とのネットワーク拡充を目指す。

● 地域ぐるみでの子育て支援の推進

安心して子育てができる地域を目指し、区内のイオングループ3店舗を子育て支援の拠点に位置付け、関係機関・企業や地域のボランティアの力を結集して、地域ぐるみの取組を推進する。

また、大型商業施設や子育て支援ルーム「すくすくみなみ」等を拠点とした親子の居場所づくり、みなみなみなみオンラインでの子育て支援情報の発信を行う。

新たな事業として、子ども問題連絡会構成団体、企業等関係機関と連携して健康教室を開催し、乳幼児の事故防止等の啓発を行う。

3 健やかに暮らせるまち

○ 地域で高齢者を見守り支える仕組みづくりの推進

高齢者を必要な支援に結びつけられるよう、医師会、社会福祉協議会、地域包括支援センターなどとの多職種な連携をさらに進める。

● 健康寿命の延伸に向けた取組

① 若い世代の女性への健康づくり事業

子育て中の若い世代の女性の生活スタイルに照準を合わせ、多忙な中で

も「かんたん・手軽」に取り組める健康づくりの啓発に重点的に取り組む。

② 健康づくりグループ活動支援事業

楽しみながら健康づくりに取り組めるよう健康づくりサポーターや食育指導員の活動などを支援する。また、新たに、これまでに考案した地産野菜レシピのほか、地産野菜や生産農家、販売情報等を紹介する「レシピブック」を作成する。

③ 大型商業施設と協働した健康づくり事業

区内の大型商業施設（イオングループ3店舗）と協働した健康づくりイベントの開催や地域の関係機関による健康づくり活動の支援を行う。

④ 「健康長寿のまち南区」歴史文化発見ウォーキング

幅広い世代の健康づくりの支援と区内の魅力発信を目的に、スタンプラリー形式で区内の名所等を巡るウォーキングイベントを開催する。

○ 精神保健福祉の取組の推進

こころに病のある方々が地域で安心して暮らせるよう、普及啓発を目的としたイベントや出前講座の開催など、精神保健福祉の取組を進めます。

○ 人権問題の解決を目指した取組の推進

すべての人の人権が尊重し合えるまちづくりに向け、人権問題を考えるきっかけになる事業や、啓発活動を実施します。

4 活力あふれるまち

● 区民と企業との交流促進

ものづくりのまち・南区の強みを生かし、区内の企業が持つ“知の財産”を紹介する講座や見学会を通じ、区民と企業との交流を促進する。令和4年度は子どもにも参加してもらえるよう、開催日時、内容等を工夫して開催する。

● SNSなどによる南区の魅力発信（再掲）

「南区情報ステーション事業」において、まちづくり活動を行う団体や地域貢献活動を行う企業等のインタビュー記事のほか、特定のテーマについて複数企業が対談を行う記事などをSNSで広く発信する。

5 文化芸術でつながるまち

○ 文化活動の推進（再掲）

区民主体の「南区民文化フォーラム」、「南区民文化教室」「南区民文化展」を開催し、区民の文化力の向上を目指す。
また、「親と子の写生会と東寺拝観」を開催する。

● みなみまちなかアートギャラリー（仮称）

京都駅東南部エリア及びその周辺地域において、京都市立芸術大学、企業・事業者、行政等が連携して、地下鉄駅構内やホテル、飲食店等での芸術作品の展示や子ども向けワークショップ等を実施し、区民が文化芸術に身近に触れることができる機会を創出する。

6 いのちと暮らしを守るまち

● 地域防災力の強化に向けた取組

新型コロナウイルス感染症の拡大状況を踏まえつつ、従来の「避難所体験型研修」の開催手法や参加人数等について、調整を行いながら実施する。

災害時に備えて、住民全体で情報共有できるよう各地域の特性に応じ避難所ごとに作成した「避難所運営マニュアル」の更新・改善を進めるとともに、開設・運営についてのノウハウを地域に浸透させる取組を継続して実施する。

また、学区内の防災訓練はもとより、近隣学区等との情報共有の推進を模索する。

● 学区の安心安全応援事業

誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めるために、市民が自主的・主体的に行う安心・安全の取組を推進するために、活動費の一部に対して補助金を交付する。

○ 「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」

区民，事業者，警察・行政との共働で，誰もが安心安全に笑顔で楽しく暮らし，観光できる，優しさあふれるおもてなしのまち・南区を目指し，取組を進める。

7 美しく環境にやさしいまち

○ 美化活動の推進

「南区一斉清掃」をはじめとした区民参加によるまちの美化活動の取組を推進する。

○ 地球環境に配慮したエコライフ活動の推進

「ちびっこエコひろば」における環境啓発などを通じて，地球環境に配慮したエコライフ活動を推進する。